



# 受けていますか？

# がん検診

がんは初期にはほとんど自覚症状がないため、  
検診での早期発見・早期治療が何より重要です。



## がんは日本人の死因第 1 位

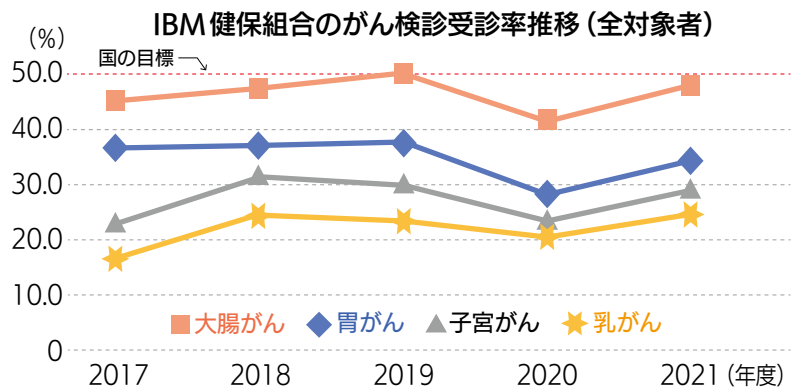
がんは 1981 年以來、40 年以上にわたって日本人の死因第 1 位。2021 年度の人口動態調査によると、約 38 万人、4 人に 1 人ががんで亡くなっています。

がんによる死亡や、治療などによる QOL（生活の質）の低下を減らすには早期発見・早期治療が重要で、がん検診がそのカギを握ります。

## がん検診受診率は低迷

国のがん対策は「がん対策推進基本計画」を基に進められています。がん検診受診率の目標は第 3 期計画では 50% と定められており、当健保組合でもこれをデータヘルス計画の指標としています。

当健保組合の受診率は上昇傾向にあったものの、2020 年度にコロナの影響により減少しており、2021・2022 年度は元に戻りつつありますが、目標には達していません。

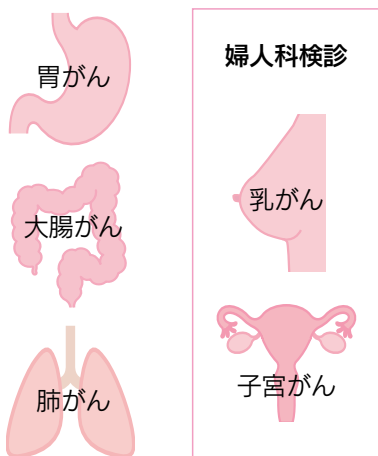


	大腸がん	胃がん	乳がん	子宮がん
国が公表する受診率	男性 53% 女性 40%	男性 48% 女性 37%	47%	43%
当健保の受診率(2021年度)	47%	34%	24%	29%

## ご自身に合った方法で受診できます

2023 年度からは新たに第 4 期計画がスタートし、**受診率の目標値が 60%**に引き上げられました。当健保組合ではさまざまながん検診を実施しています。早期発見・早期治療のために、積極的な受診をお願いします。社員は定期健康診断のご案内が届いたらガイドに沿って申し込んでください。がん検診の結果で要精密検査になった場合は、必ず専門医を受診してください。

### 受診できるがん検診



### ご家族もがん検診を受診できます

受診方法は同封のチラシをご覧ください。



### 補助金も利用できます

詳細は健保ホームページまたは「利用者ガイド」8～9 ページをご覧ください。

